

## 平成30年度実施施策に係る事前分析表

(文部科学省 30-9-3)

施策名	健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応
施策の概要	「生命現象の統合的理解」を目指した研究を推進するとともに、「先端的医療の実現のための研究」等の推進を重視し、国民への成果還元を抜本的に強化する。さらに、生命倫理問題等が及ぼす倫理的・法的・社会的課題に対し、研究の進展状況を踏まえた施策への反映、研究者等への法令等の遵守の徹底等を通じ、最先端のライフサイエンス研究の発展と社会の調和を目指す。

達成目標 1	医薬品・医療機器開発への取組： 医薬品創出のための支援基盤の整備等により、革新的医薬品・医療機器開発を推進する。								
達成目標 1 の 設定根拠	「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）、「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）において、医薬品・医療機器開発への取組を推進することが掲げられているため。								
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定	
	28 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	毎年度		
①創薬支援により 新たに創薬シーズ <sup>†</sup> が見つかった件数 <sup>†</sup> ：取扱いテーマにおいて一次スクリーニングでヒットがあった場合を 1 とカウントする	94	79	81	82	94	90	前年度以上	/	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—		
	目標値の設定根拠	ライフサイエンスに係る研究を支援する拠点整備等を通じたイノベーションへの貢献を目的とした事業であるが、事業開始当初、成果がどの程度創出されるか不明であったことから、定量的な指標を設定するため、目安として「新たな創薬シーズが見つかった件数」が前年度以上であることを目標とした。 ※なお、本事業開始後に策定された「医療分野研究開発推進計画」において、医薬品創出に関連する達成目標が示されているが、本事業においては指標の継続性を重視することとし、当初定めた目標を用いることとした。							
	指標の根拠	—							
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定	
	一年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度		
②革新的医療機器の実用化に資する成果の件数（累積）	—	—	—	3	4	4	5 件以上	/	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—	—		
	目標値の設定根拠	「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」において設定されている革新的な医療技術創出拠点に関する達成目標「2020 年までの達成目標：5 種類以上の革新的医療機器の実用化」に基づく。							
	指標の根拠	—							
施策・指標に関するグラフ・図等									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定指標①：文部科学省調べ</li> <li>・測定指標②：文部科学省調べ</li> </ul>									

達成手段 (事業)			
名 称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号
医療分野の研究開発の推進のうち、創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業 (平成 24 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
医療分野の研究開発の推進のうち、革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業 (平成 26 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
医療分野の研究開発の推進のうち、革新的先端研究開発支援事業 (平成 14 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
医療分野の研究開発の推進のうち、医療分野研究成果展開事業 (内訳) ○先端計測分析技術・機器開発プログラム (平成 16 年度) ○研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP) (平成 21 年度) ○戦略的イノベーション創出プログラム(S-イノベ)(平成 21 年度) ○産学共創基礎基盤研究プログラム (平成 22 年度) ○産学連携医療イノベーション創出プログラム (平成 27 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
国立研究開発法人理化学研究所 運営費交付金に必要な経費 (平成 15 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	0184
国立研究開発法人量子科学技術 研究開発機構運営費交付金に必要な経費 (平成 13 年度)	21,609 の内数 (21,609 の内数)	21,610 の内数	0229
達成手段 (独立行政法人の事業)			
名 称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	事業の概要
国立研究開発法人理化学研究所 健康・医療フロンティアプロジェクト事業等 (平成 26 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断的先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。
国立研究開発法人量子科学技術 研究開発機構	21,609 の内数 (21,609 の内数)	21,610 の内数	近い将来に国民の二人に一人が罹患するとされるがんや、患者が増

放射線の医学的利用に関する研究開発事業 (平成 13 年度)			加している精神・神経疾患等についての診断及び治療に資する、重粒子線がん治療及び分子イメージング技術に関する研究を推進。
平成 29 年度事前分析表からの変更点	—		

達成目標 2	臨床研究・治験への取組： 全国に橋渡し研究拠点を整備し、アカデミア等の基礎研究の成果を一貫して実用化につなぐ体制を構築する。							
達成目標 2 の設定根拠	「健康・医療戦略」(平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)、「医療分野研究開発推進計画」(平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)において、大学などの研究機関で実施される基礎研究の成果を円滑に実用化へつなげることや橋渡し研究支援拠点等を活用して臨床研究及び治験を推進することが掲げられているため。							
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定
	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	32 年度	
①橋渡し研究支援拠点の支援により基礎研究の成果が薬事法に基づく医師主導治験の段階に移行した数(件)	5	11	16	18	16	24	約 17	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
	目標値の設定根拠	「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」において設定されている革新的な医療技術創出拠点に関する達成目標「2020 年までの達成目標：医師主導治験届出数 年間 40 件」に基づく。 ※健康・医療戦略、推進計画における達成目標の年間 40 件については、文部科学省と厚生労働省の合計の目標値であるため、文科省 10 拠点：厚労省 13 拠点であん分し、17.4 件(=40 件×10/23)のため、「約 17 件」とした。						
指標の根拠	—							
施策・指標に関するグラフ・図等								
・測定指標①：文部科学省調べ								
達成手段 (事業)								
名称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号					
医療分野の研究開発の推進のうち、橋渡し研究戦略的推進プログラム (平成 29 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249					
平成 29 年度事前分析表からの変更点	—							

達成目標 3	世界最先端の医療の実現に向けた取組： iPS 細胞等を用いた革新的な再生医療・創薬をいち早く実現するための研究開発の推進を図るとともに、ゲノム医療の実現に向けた取組を推進する。								
達成目標 3 の設定根拠	「健康・医療戦略」（平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）、 「医療分野研究開発推進計画」（平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更）において、再生医療及びゲノム医療の実現に向けた研究開発の推進等が掲げられているため。								
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定	
	23 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	32 年度		
①iPS 細胞等幹細胞を用いた課題の臨床研究への移行（件）（累積）	0	3	5	6	7	7	約 15		
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
	目標値の設定根拠	「健康・医療戦略」及び「医療分野研究開発推進計画」において設定されている再生医療に関する達成目標「2020 年までの達成目標：臨床研究又は治療に移行する対象疾患の拡大 約 35 件」に基づく。 ※健康・医療戦略、推進計画における達成目標の年間 35 件については、3 省（文部科学省、厚生労働省、経済産業省）の合計の目標値であり、そのうちの文部科学省分として「約 15 件」とした。							
	指標の根拠	—							
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定	
	25 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	32 年度		
②発見された疾患関連遺伝子候補及び薬剤関連遺伝子候補数（累積）	66	66	196	283	330	370	400		
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—			
	目標値の設定根拠	平成 30 年度に開始したゲノム研究バイオバンク事業の前身事業終了時（平成 29 年度）の実績を上回ることを目標として設定。							
	指標の根拠	—							
施策・指標に関するグラフ・図等									
<ul style="list-style-type: none"> <li>測定指標①：文部科学省調べ</li> <li>測定指標②：文部科学省調べ</li> </ul>									
達成手段 (事業)									
名 称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号						
医療分野の研究開発の推進のうち、再生医療実現拠点ネットワークプログラム (平成 25 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249						
医療分野の研究開発の推進のうち、東北メディカル・メガバンク計画 (平成 23 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249						
医療分野の研究開発の推進のうち、ゲノム医療実現推進プラットフォーム事業 (平成 28 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249						

医療分野の研究開発の推進のうち、ゲノム研究バイオバンク事業(平成 30 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
国立研究開発法人理化学研究所運営費交付金に必要な経費(平成 15 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	0184
達成手段 (独立行政法人の事業)			
名 称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	事業の概要
国立研究開発法人理化学研究所健康・医療フロンティアプロジェクト事業等(平成 26 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断の先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。
平成 29 年度事前分析表からの変更点	—		

達成目標 4	疾病領域ごとの取組： がん、精神・神経疾患、感染症等の疾患克服に向けた研究開発等を推進する。							
達成目標 4 の設定根拠	「健康・医療戦略」(平成 26 年 7 月 22 日閣議決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)、「医療分野研究開発推進計画」(平成 26 年 7 月 22 日健康・医療戦略推進本部決定、平成 29 年 2 月 17 日一部変更)において、疾患に対応した研究の推進が掲げられているため。							
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定
	28 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	33 年度	
①次世代がん医療創成研究事業採択課題のうち、新規分子標的薬剤および新規治療法に資する有望シーズ、早期診断・個別化治療予測バイオマーカーおよび新規免疫関連有効分子の数(累積)	3	—	—	—	3	4	15	/
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
	目標値の設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」において設定されているがんに関する達成目標「2015 年頃までの達成目標：新規抗がん剤の有望シーズを 10 種取得、早期診断バイオマーカー及び免疫治療予測マーカーを 5 種取得」に基づく。 ※なお、本事業開始後に一部変更された「医療分野研究開発推進計画」において、がんに関連する達成目標が示されているが、本事業においては指標の継続性を重視することとし、当初定めた目標を用いることとした。						
②病原体(インフルエンザ・デング熱・下痢症感染症・薬剤耐性菌)の疫学研究及び治療薬、迅速診断法等の研究開発の進捗	基準	一年度	—					判定
	進捗状況	27 年度	—					
		28 年度	インドネシアにおいて高病原性鳥インフルエンザウイルス H5N1 に対するヒトの抗体保有調査によって多数の不顕性感染者の存在を世界で初めて示し、また薬剤耐性菌の耐性を阻害し、感受性を回復させる候補薬剤を見いだした等の成果を創出。					
		29 年度	全てのデングウイルスについてウイルス増殖阻害効果を					

			示す候補化合物の取得に成功し、また薬剤耐性菌についてサーベイランスや感染予防に有用となる迅速簡便な検出方法を開発した等の成果を創出。	
	目標	32年度	病原体（インフルエンザ・デング熱・下痢症感染症・薬剤耐性菌）の流行株の予測や感染経路の解明、治療候補の同定、迅速検出系の構築等を図る。	
	目標の設定根拠	「医療分野研究開発推進計画」において設定されている新興・再興感染症に関する達成目標「2020年までの達成目標：得られた病原体（インフルエンザ、デング熱、下痢症感染症、薬剤耐性菌）の全ゲノムデータベース等を基にした、薬剤ターゲット部位の特定及び新たな迅速診断法等の開発・実用化」に基づく。		
施策・指標に関するグラフ・図等				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定指標①：文部科学省調べ</li> <li>・測定指標②：文部科学省調べ</li> </ul>				
達成手段 (事業)				
名称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号	
医療分野の研究開発の推進のうち、 脳科学研究戦略推進プログラム・脳機能ネットワークの全容解明プロジェクト (平成 20 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249	
医療分野の研究開発の推進のうち、 次世代がん医療創生研究事業 (平成 28 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249	
医療分野の研究開発の推進のうち、 感染症研究国際展開戦略プログラム (平成 27 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249	
医療分野の研究開発の推進のうち、 感染症研究革新イニシアティブ (平成 29 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249	
国立研究開発法人理化学研究所運営 費交付金に必要な経費 (平成 15 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	0184	
達成手段 (独立行政法人の事業)				
名称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	事業の概要	
国立研究開発法人理化学研究所 健康・医療フロンティアプロジ ェクト事業等 (平成 26 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	理化学研究所のポテンシャルを生かした医療分野の基礎・基盤研究として、創薬支援ネットワークの強化・再生医療に向けた基盤研究・疾患克服に向けた研究・分野横断的先端研究等を推進するとともに、ライフサイエンスの横断的取組による超高齢社会課題解決に向けた取組を推進する。	
平成 29 年度事前分 析表からの変更点	—			

達成目標 5	幅広いライフサイエンス分野の取組の推進： ライフサイエンス研究基盤の整備、国際共同研究等の幅広いライフサイエンス分野の取組を推進。							
達成目標 5 の 設定根拠	医療等のライフサイエンス分野の研究の発展のために、研究基盤の整備や国際共同研究等の取組を推進することが重要であるため。							
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定
	一年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	毎年度	
①提供した実験動物・植物等を用いて発表された論文数	—	913	1068	883	951	803	前年度と同程度	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
	目標値の設定根拠	ライフサイエンス研究の発展に資する実験動植物等の収集・保存・提供を通じた研究基盤の整備を目標としており、目安として基盤整備の推進指標がわかる「提供先から発表された論文数」が前年度と同程度の実績値であることを目標とした。						
	指標の根拠	—						
施策・指標に関するグラフ・図等								
・測定指標①：文部科学省調べ								
達成手段 (事業)								
名 称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号					
医療分野の研究開発の推進のうち、 ナショナルバイオリソースプロジェクト (平成 14 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249					
医療分野の研究開発の推進のうち、 老化メカニズムの解明・制御プロジェクト (平成 29 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249					
医療分野の研究開発の推進のうち、 医療分野国際科学技術共同研究開発 推進事業 (内訳) ○地球規模課題対応国際科学協力プログラム (SATREPS) ※1 (平成 20 年度) ○戦略的国際科学技術協力推進事業 (SICORP) ※1 (平成 21 年度) ○戦略的国際科学技術協力推進事業 (SICP) ※1 (平成 15 年度) ○社会システム改革と研究開発の一体的推進 ※2 (平成 25 年度) ○アフリカにおける顧みられない熱帯病 (NTDs) 対策のための国際共同研究 ※3 (平成 27 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249					

医療分野の研究開発の推進のうち、 ヒューマン・フロンティア・サイエ ンス・プログラム (平成 26 年度)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
医療分野の研究開発の推進のうち、 革新的先端研究開発支援事業 (再掲)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
医療分野の研究開発の推進のうち、 医療分野研究成果展開事業 (再掲)	61,227 の内数 (61,227 の内数)	53,092 の内数	0249
国立研究開発法人科学技術振興機構 運営費交付金に必要な経費 (平成 25 年度)	101,869 の内数 (101,869 の内数)	100,812 の内数	0180
国立研究開発法人科学技術振興機構 施設整備に必要な経費 (平成 21 年度)	48 の内数 (48 の内数)	142 の内数	0181
国立研究開発法人理化学研究所運営 費交付金に必要な経費 (平成 15 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	0184
国立研究開発法人理化学研究所施設 整備に必要な経費 (平成 15 年度)	1,955 の内数 (1,955 の内数)	0	0185
国立研究開発法人量子科学技術研究 開発機構運営費交付金に必要な経費 (平成 13 年度)	21,609 の内数 (21,609 の内数)	21,610 の内数	0229
国立研究開発法人量子科学技術研究 開発機構施設整備に必要な経費 (平成 13 年度)	4,490 の内数 (4,490 の内数)	3,052 の内数	0230
国立研究開発法人日本医療研究開発 機構運営費交付金に必要な経費 (平成 27 年度)	5,592 の内数 (5,592 の内数)	5,663 の内数	0250
達成手段 (独立行政法人の事業)			
名 称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	事業の概要
国立研究開発法人 科学技術振興機構 ライフサイエンスデータベース統合 推進事業 (平成 23 年度)	101,869 の内数 (101,869 の内数)	100,812 の内数	様々な研究機関等によって作成さ れるライフサイエンス分野デー タベースの統合に向けた、戦略の立 案、ポータルサイトの構築・運用 及び研究開発を推進。
国立研究開発法人理化学研究所 健康・医療フロンティアプロジェク ト事業等 (平成 26 年度)	52,591 の内数 (52,591 の内数)	52,869 の内数	理化学研究所のポテンシャルを生 かした医療分野の基礎・基盤研究 として、創薬支援ネットワークの 強化・再生医療に向けた基盤研 究・疾患克服に向けた研究・分野 横断的先端研究等を推進すると ともに、ライフサイエンスの横断 的取組による超高齢社会課題解 決に向けた取組を推進する。
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線の医学的利用に関する研究開 発事業 (平成 13 年度)	21,609 の内数 (21,609 の内数)	21,610 の内数	近い将来に国民の二人に一人が罹 患するとされるがんや、患者が増 加している精神・神経疾患等につ いての診断及び治療に資する、 重粒子線がん治療及び分子イメー ジング技術に関する研究を推進。



平成 29 年度事前分析表からの変更点	—
---------------------	---

達成目標 6	研究の発展・動向を踏まえ、生命倫理に関する法令・指針に基づいた規制を適切に実施する。							
達成目標 6 の設定根拠	生命倫理に関する法令・指針は、ライフサイエンス研究の実施に伴って生じうる倫理的・法的・社会的課題を踏まえて制定されたものであり、当該法令・指針に基づく規制を適切に実施することは、研究の発展と社会の調和を図る上で不可欠であるため。							
測定指標	基準値	実績値					目標値	判定
	23 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	毎年度	
①生命倫理に関わる法令・指針への不適合事案の発生件数	0	1 (他府省と共管)	0	0	0	0	0 (不適合事案が発生した場合は、適切に処理するとともに、再発防止策を講じる)	
	年度ごとの目標値	—	—	—	—	—		
	目標値の設定根拠	生命倫理に関する法令・指針に基づく規制を周知徹底し、その遵守を図るため、法令・指針への不適合事案が発生しないことを目標値としている。						
	指標の根拠	—						
施策・指標に関するグラフ・図等								
・測定指標①：文部科学省調べ								
達成手段 (事業)								
名称 (開始年度)	平成 29 年度予算額 (執行額) 【百万円】	平成 30 年度 当初予算額 【百万円】	行政事業レビューシート番号					
ライフサイエンス研究開発推進 経費 (平成 23 年度)	64 (45)	55	0248					
達成手段 (諸会議・研修・ガイドライン等)								
名称 (開始年度)	概要						担当課 (関係課)	
ポータルサイトを通じた情報提供 (平成 17 年度)	生命倫理に関するポータルサイト（文部科学省ライフサイエンスの広場「生命倫理に関する取組」）において、法令・指針の本文、ガイドダンス、通知等の関連情報を一元的に掲載し、適時更新することにより、法令・指針の趣旨や内容を周知・徹底している。（同サイトには、法令・指針の策定・改正時に開催した説明会の資料や、法令・指針の原案について審議した会議の資料・議事録、法令・指針の内容等に関する照会先等も掲載。）						開発振興局 ライフサイエンス課 生命倫理・安全対策室	
平成 29 年度事前分析表からの変更点	—							

施策の予算額・執行額					
(※政策評価調書に記載する予算額)					
		28年度	29年度	30年度	31年度要求額
予算の状況 【千円】 上段：単独施策に係る 予算 下段：複数施策に係る 予算	当初予算	58,770,946 ほか復興庁一括 計上分 1,217,836	58,810,086 ほか復興庁一括 計上分 1,592,780	58,810,480 ほか復興庁一括 計上分 1,583,775	70,561,657 ほか復興庁一括 計上分 1,583,775
		<178,761,345> ほか復興庁一括 計上分<554,720>	<180,390,176> ほか復興庁一括 計上分<416,609>	<178,485,411> ほか復興庁一括 計上分<0>	<212,874,390> ほか復興庁一括 計上分<0>
	補正予算		0 ほか復興庁一括 計上分 0	0 ほか復興庁一括 計上分 0	
			<0> ほか復興庁一括 計上分<0>	<0> ほか復興庁一括 計上分<0>	
	繰越し等		△169,434 ほか復興庁一括 計上分 0		
			<△1,463,916> ほか復興庁一括 計上分<0>		
	合計		58,640,652 ほか復興庁一括 計上分 1,592,780		
			<182,562,260> ほか復興庁一括 計上分<0>		
執行額 【千円】			58,621,431 ほか復興庁一括 計上分 1,592,780		
			<182,561,721> ほか復興庁一括 計上分<0>		

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報
—

施策に関する内閣の重要政策 (施政方針演説等のうち主なもの)		
名称	年月日	関係部分
健康・医療戦略	平成26年7月22日(閣議決定)、平成29年2月一部変更	全文
医療分野研究開発推進計画	平成26年7月22日(健康・医療戦略推進本部決定)、平成29年2月一部変更	全文

有識者会議での指摘事項	—
-------------	---

主管課（課長名）	研究振興局 ライフサイエンス課 （仙波 秀志）
関係課（課長名）	研究振興局 研究振興戦略官 （吉田 光成） 研究振興局 ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室 （前澤 綾子） 研究振興局 基礎研究振興課基礎研究推進室 （金子 忠利） 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課 （西條 正明） 科学技術・学術政策局 科学技術・学術戦略官（国際担当） （上田 光幸）
評価実施予定時期	平成 32 年度